

高性能マスクを医療機関に寄贈

当社の防災備蓄品（新型鳥インフルエンザ対応等）である高性能マスクについて、4月には①板橋区 豊島病院、②武蔵野市 武蔵野赤十字病院に、また、5月には③大田区 荏原病院、④品川区 東京品川病院、⑤渋谷区 東京都立広尾病院へそれぞれ数百枚単位で寄贈いたしました。これらは、救急救命センターなどがある新型コロナウイルス治療の最前線となる病院で、医療用マスクが不足しがちということで大変感謝されました。当社としては地域への社会貢献ができたものと考えています。各病院から届いたお礼のお手紙を一部ご紹介いたします。



あすか創建 株式会社 様

謹啓

例年ですと新緑が待ち遠しく野山に心をうつす候ではありますが、本年は世界中が covid-19 新型コロナウイルス感染症の治療、対応に苦心している春となってしまいました。このたびは、このような時節に、医療現場にて必要とされておりました尊いマスクの御寄附を、豊島病院に賜りまして、誠にありがとうございました。

感染症治療の現場で使用させていただきます。

当院は、二類感染症指定病院であり、現在 40 名を超える COVID-19 感染症患者さんの治療を行っています。

この疾患は、軽症、中等症から早い経過で重症化することがありますが、当院ではすべての患者さんの治療を行っています。

現在、同疾患の治療に関して、物資の供給は個人防護装備 (PPE) の不足、使用リネン類の消毒器具など次々に発生してきます。個々、いち早く対応しています。

今回、あすか創建 株式会社様からのこのような温かい支援をいただける事に対大変感謝いたします。

今後も、またこの感染症治療の前線に立ち、病院全体として取り組んでゆく所存です。

本当にどうもありがとうございました。

令和 2 年 4 月 25 日

公益財団法人東京都保健医療公社 豊島病院
院長 安藤 昌之

謹啓

このたびは、当院あてのご寄附を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

早速、新型コロナウイルス感染症診療に活用させていただきます。

今後とも、当院に対しましては、ご理解とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

ご厚志に対しまして、職員を代表し、略式ながら書中をもって御礼申し上げます。

謹言

令和二年五月二十六日

東京都立広尾病院
院長 田尻 康人

あすか創建株式会社 様